

自動車

營業者に望む

近來荷物の自動車が増加し、至る所に其營業者が出来て大に便利になつた事は我々町民生活に取つては頗る便利として悦ぶべき事であるが、一面に於て之が爲に迷惑を感ずるは大道路に面して商店なり住宅なりを持つ者及び車庫附近の住民である、晝間はまだしも夜間一時二時又は早曉五時六時といふ時間に遠慮會釋もなく轟々たる地響きを發して疾走したり又は爆音を立てて、家庭を振動せしめ熟睡を妨害するは町民の保健上誠に由々しき大事である、殊に車庫附近の住民は長時間に亘り又爆音をきかされるので其頭腦に悪影響を與へられるは到底忍び難い所である、現今馬車小屋は衛生上有害なりと認められて町内に置く事を許可されぬ規則となつて居るが之は誠に道理あることと思はれる、而も之は人間の胃腸から起る病患を考へて出来た規則であるが之と同様の理由で人間の頭腦に與ふる毒をも考へて相當の規則を設けることも必要ではないか、乃ち自動車取締規則を改正して午前零時から朝の七八時頃までは町内に在る自動車の車庫では爆音を發する修繕並に操車を禁ずる事にした、之は心すし、營業者に取つて難事ではない、前夜の中に翌朝の出車順に車庫に入れ置く事、又器械の良

讀者論壇

共同的戦線に立て

静岡にて 木田生

我が國家、社會を遠觀するに政治の墮落、産業の沈衰、教育の不純、宗教の汚濁、日に月にしてその濃度を加へ將に亂世の渦中に投せんとして居る。神國固有の道徳は頹廢し人面獸心の利己主義に代り輕薄極まりなき内容の墮落、墮落將に世紀末の奇觀である。

嗚呼！之れ我が日本の大危期、淵秋落危時期ぢやないか？ 於是國民に覺醒する所がなければ、嗚呼！我が帝國、果たして否、我が大平町將來如何になり行くか？ 危期に望んで獨り自己の利益を期すに止まり、徒らに對岸の火事的思想を以て慢然何等の策を施さず凝視するならば益々國家は危期に頻すのみならず我が大平町の歩一歩も退化するならむを憤感せざるを得ない。

近時各地共に小作争議、労働争議雨後の筍の如く發生し延いては直接、間接國家的の損耗する處今更喋々の要なしと

否を同時に点檢し置く事、之だけの注意を拂へば何も薄暗いうちから隣近所を騒がせねばならぬ事はあまいと思ふ猶工業地域以外に在る車庫には乗用車同業あまり爆音を發せざる車輛に限り置く事を得と云ふ事にしたい、敢て當局及び營業者の考慮を望む

投票

模擬平市會議員

用紙

カシキモノ 衣 裳

平古鍛冶町一 老荷屋貸衣裳店

三井呉服店

平町三丁目 電話三十八番

雖も之れ要するに資本家對労働者間の圓滿的精神上の協調心に欠陥のあるに源する因に外ならずして要は資本家があまりに舊慣的思想を以て近時進化思想に急變したる現代其の舊思想を以て進化労働者をあしらふから其處に新舊思想の融離かけはなれたる溝回が生じ、資本家は資本家を振りかざし自己の慾心から労働者を可成低賃にて濫使し屈伏し、剩さへ事業の不振と成れば直ちに解雇追放し録な手當も支給せず敢て省みざる爲め茲に於て初めて資本對労働者の精神的感情と變化し醜い争議的渦中に投映の幕は切つて落さるるのである。

冬残品藏拂ひ

思ひ切つた 値段 下さし

今山家ヤメリ店

平町一丁目(電話六〇五番)

品質の優良十値段の安價 = 阿部石炭商店

電話二三七番... 配達迅速

● 特 長

- 一、品質の一定せる事
- 二、正貫取引の爲目方の正確なる事
- 三、大量購入の結果買入値段安き事

一日の採炭三百五十車的大量生産

常磐第一の優良炭田より産出する

平驛前 阿部石炭商店

印刷物の御用は..... 加納活版所

磐城炭礦株式會社一手販賣

故平石菊雄儀送葬の際は遠路の處態々御會葬被成下難有奉深謝候一々拜趨御禮可申述の處乍略儀以紙上御挨拶申上候

昭和二年二月廿二日

男 平 石 太 郎

平町病院 案内

松村病院

内科 専門

十二指 腸胃病

平町南

毒校

淋病 婦人病 包茎 疝門病

専門

電話七〇一

高久病院

内科・外科・耳鼻咽喉科・花柳病科

院長 高久忠

平町電話一三五

診察 無料

其 他 實費 院病費實町平

【番一五五話電】

原齒科醫院

平町土橋通り

電話三一三番

赤心堂病院

外科一般、婦人科

耳鼻咽喉科

滋養醫學士 新妻由五郎

日本醫學士 高橋一貫

田町電話四七五

外科

入院隨意

上田外科醫院

南町電話二九

吉田眼科

平町紺屋町

電話六八番

大和田醫院

耳鼻咽喉科

平町南町

電話一七〇番

産科婦人科

二月より 診療開始

産婦人科部長

醫學士 野秋善道

尚ほ院長菊地博士は毎日午前九時から午後四時迄又何時でも往診します

菊地博士の住所

舊城跡三ノ丸(丹後澤)

共済病院

●看護婦至急募集す

共済病院